

おおいた^{ときめき}土木未来プラン2024 ども向け冊子作成業務委託仕様書

本仕様書は、大分県（以下「県」という。）が行う「おおいた土木未来プラン2024 ども向け冊子作成業務」（以下「本業務」という。）を委託するにあたり、本業務を受託する事業者（以下「受託者」という。）を募集するため、その仕様等に関し必要な事項を定めるものである。

1 業務の名称

おおいた土木未来プラン2024 ども向け冊子作成業務

2 業務の目的

大分県土木建築部では、令和7年3月に「おおいた土木未来プラン2024」を策定した。今後、地域の将来を担うども達に、プランの内容を周知するとともに、土木・建築のすばらしさを伝えるため、土木未来教室等で使用する冊子を作成することを目的とする。

3 履行期間

契約締結日から令和7年12月27日

4 業務の内容

(1) 冊子の作成

- ① 対象は小学校4～6年生とし、土木・建築の仕事や防災について知ってもらう「土木未来教室」等で使用することを想定し、企画すること。
- ② 伝える内容は、インフラ個々の詳細ではなく、生活の中にはたくさんのインフラがあることを知ってもらい、興味を持ってもらうことを主とする。
- ③ 「おおいた土木未来プラン2024」概要版を参考に、イラストや写真を用いて、理解しやすく視覚的にわかりやすいものであること。

「おおいた土木未来プラン2024」については下記サイトから確認できます
<https://www.pref.oita.jp/site/kasyoukai/oita-tokimeki-plan-2024.html>

- ④ 規格はA4サイズ12ページとし、ページの構成は、以下を想定している。
 - P1 表紙
 - P2～3 導入（土木、建築の役割や仕事内容）
 - P4～9 県土づくり（防災、まちづくり、交通の3項目で整理）
※小学校で学ぶ授業と関連付けるため、「防災」「まちづくり」「交通」の3つの項目で整理すること。
 - P10～11 大分県地図
※県内の身近なインフラについて写真等を用いて紹介
 - P12 裏表紙
- ⑤ 作成するイラストは、15カット程度を想定している。

(2) 冊子の印刷

- ① 冊子の紙質はコート紙 135kg とし、カラーで 100 部印刷する。

(3) 留意事項

- ① イラストに描くシーンは、県と受託者との協議（3回程度を予定）の上決定する。
- ② イラストの手直しについては、3回程度を想定しておくこと。
- ③ 使用する色や文字フォントなどについては、ユニバーサルデザインに充分配慮すること。
- ④ イラストの活用方法には、部分的なカット使用や、WEBや広報誌などへの掲載も含む。

5 成果物等の提出

成果物の提出は、印刷した冊子 100 部に加え、電子データ（冊子は PDF 形式、作成したイラストは JPEG 形式）で行うものとする。

6 成果物の帰属

- (1) イラストの著作権は、大分県に帰属するものとする。また、成果物に付与される著作権（著作権法第 21 条から第 28 条）については県に譲渡する。
- (2) 作成過程で生じる権利関係、第三者の著作権等の処理は、受託者の責任及び経費で行うこと。

7 その他

本仕様書に定めのない事項については、県と受託者との協議により、これを定めるものとする。